

コミュニティ部会では、審議内容の検討過程で、2つのアクションに取り組みました！

その① 多摩区市民館デーで、「ふれあい」のイベントを試行



8月25日(日)に開催された「多摩区市民館デー」に参加し「多様な趣味にふれあえるしきけ」として、ふれあいのイベントを試行で実施しました。ふれあいのメニューは、囲碁・将棋、トランプ、マジックの3つで、子どもからお年寄りまで、約30名の参加がありました。参加者からは、楽しかった、また参加したい、というお声をいただきました。



区民会議委員によるマジックに、会場も盛り盛り上がりました。

多摩区子ども区民会議も開催されました！

多摩区市民館デーでは、地域教育会議主催の「多摩区子ども区民会議」も開催され、多摩区区民会議と同じ「コミュニティ」と「自然災害」についてグループ別に話し合いました。区民会議委員は、見守り役として参加しました。



その② 「食育の秋 in よみうりランド」に参加

11月2日(土)に、地域資源を活用した食育イベントとして開催された里芋堀り、生産者による食育講話、芋煮の試食に参加しました。当日は多くの親子が参加していましたが、菅町会、JAセレサ川崎菅支店、よみうりランド、大学など地域の関係者が企画・運営に関わった事業を現地調査して、地域のコミュニケーションづくりの大切さを学びました。



区民会議は、どなたでも傍聴できます。ぜひ傍聴にお越し下さい。
区民会議の詳細、開催日程等の情報は、区役所ホームページ内の
「多摩区区民会議」のページでもご覧になれます。
ホームページはこちら・・・

多摩区区民会議



多摩区区民会議フォーラム開催

コミュニティ再生と自然災害への対応の取組について、区民と意見交換しました。



第4期の区民会議では、コミュニティ部会と自然災害部会の2つの部会に分かれて地域課題を検討してきました。11月23日(土・祝)に開催された多摩区区民会議フォーラムでは、これまで検討してきた各部会での検討内容を報告し、その後、それぞれの部会に分かれて、区民のみなさんと意見交換を行いました。(各部会での検討内容については、2、3頁に掲載。)

*コミュニティ部会での主な意見

■イベントカレンダーの作成について

- ・回覧などで情報は発信されているが、見ていない人が多い。イベントカレンダーがあればイベント情報を注意して見る機会が増える。
- ・イベントカレンダーに期待している。一般の人もイベントに参加しやすくなると良い。

■あいさつ運動の展開について

- ・大人同士があいさつする環境の中で、こどもは自然にあいさつする。大人からあいさつすることが大切だ。

*自然災害部会での主な意見

■多摩区版「備える。かわさき」について

- ・マグネット方式は、よいアイデアだ。

■身近な防災マップの作成について

- ・急傾斜地や土砂災害の危険箇所も記載した方がよい。

■中・高・大学生との連携

- ・若い力は重要だと思うが、災害時にどの程度協力してもらえるか。
- ・災害時だけ学生の力を借りるのは難しい。日常的なつながりが必要だ。

